

# KAGAWAアンバサダーからのお便り ～猪塚 武さん～

---

香川県の皆様、カンボジアのプノンペンから KAGAWA アンバサダーの猪塚武です。

私はさぬき市生まれで高校までさぬき市で育ちました。その後は早稲田大学理工学部、東京工業大学で修士号を取得しました。選考は地球物理学です。大学院の研究室で偶然学んだインターネットの基礎技術を生かして 1998 年に起業し、2006 年には日本一のアクセス解析ソフトウェアを提供する会社に成長しました。リーマンショックのあった 2009 年に会社を皆さんがご存知の日本の大企業に売却してシンガポールに移住、現在はカンボジアで第二の起業に挑んでいます。

2015 年末に ASEAN は EU のように経済統合され、大きく発展することが予想されています。ASEAN の実質的な首都であるシンガポールには多くの日本企業が毎月進出しています。まさに上京ではなく上星という感じです。私はシンガポールに 3 年ほど住み、ASEAN やインドをじっくり研究しました。結論は競合する企業が少なく外資規制がほとんどない、そして親日国のカンボジアが一番良いだろうということになりました。以前の会社では中国とインドに子会社を持っていましたが、外資規制がとても強く自由に競争することが出来なかった悔しさがありましたので、カンボジアの自由さはまるで母国で起業しているようです。



カンボジアの1人当たりのGDPは約1,000ドルで日本の約40分の1です。アジア1の先進国とアジアでビリの後発発展途上国、規制緩和が必要な国と新規規制が必要な国という大きな開きがありますが、その一方で同じ資本主義国、仏教国で立憲君主制そしておもてなしの国と、貧乏だった時代の日本にいるような錯覚を受けます。カンボジアが超親日国である理由が、日本がカンボジアで1番寄付をしている国だということも関係していると思います。私も46歳なので最後の起業はこの国にしようと決めました。

私はA2AグループのCEOとしてシンガポール、インド、カンボジアそして日本に法人を展開しておりますが、カンボジアではA2A Town (Cambodia) Co., Ltd. の社長として、首都のプノンペンから100キロちょっとの郊外にリゾート学園都市を建設しています。日本の方に分かり易く言うと、カンボジアの軽井沢と筑波学園都市を合わせたような場所を作っているということです。リゾートは標高700メートルの丘の上であり、多くの松の木が生えていて日本のような気候です。リゾートの名前は松にちなんで vKirirom Pine Resort といいます。ホームページがありますので是非一度アクセスしてみてください。

vKirirom Pine Resort

<http://www.vkirirom.com>



カンボジアの一人当たりの GDP はまだ低く、また週休1日の企業が多いので余暇に使うお金を持っている方は限定的です。しかし、グローバル化の進んだ現代では急速に富裕層が増えると考えています。プノンペンに住んでいる方が週末を過ごす場としてのリゾートを作りたいと思っています。軽井沢は外国人が多く住むことからスタートしていますので、我々のリゾートも同じ形になればいいなと思っています。

カンボジアでのリゾート開発は日本のように多くの企業に仕事を簡単に依頼することができるわけではありません。私の会社がやっていることは測量、マスタープラン作成、道路工事、建物の建築、リゾートの運営、マーケティングと非常に広範囲に渡っています。これから法律が出来てくるカンボジアだからこそできるダイナミックさを感じています。日本も起業ブームですが、カンボジアは起業家にとっては天国のようなところですよ。だって何も無いのですから！つまりビジネスチャンスしか無いのです。

私のような起業家にとっては天国のような場所ですが、私の家族（妻と高校生・中学生の3人の子供）にとっては結構タフな選択だったようです。しかし子供たちにとって新興国の英語の学校で大きくなるということは将来の為には大切なことだと思っています。世界の大半は貧しい人たちであり、その貧しい人たちがこれから豊かになってくるのですから、その人たちのことを知り、友達になっておくことは子供たちにとってとても大切なことだと思っています。

リゾートが普及するまでにはまだまだ時間がかかるので、リゾートのインフラを利用して全寮制の大学を作ることになりました。未来型の教育によって未来のリーダーを育成する大学という意味を込めて Kirirom Future Institute (KFI)

と名付けました。(カンボジアで Institute は学部数が2-4の大学を指します。) 私がネット系のベンチャー企業の社長だったこともあって、大学はIT 学科からスタートしますが、今後理工学部などを設立して行きます。今年 10 月末の開校で、最初は 20 名~40 名程度と小さな規模ですが、ゆくゆくは 3 万人以上の学生を有する総合大学になる計画を立てています。この大学の学生はカンボジア人が40%、ASEAN から30%、日本から20%、その他10%という構成を目指しています。私は香川の若者が他の県よりも圧倒的にグローバル化して欲しいと思っていて、日本の20%の半分の10%は香川県の方に進学してもらいたいと思っています。これがお世話になった香川の皆さんへの私の恩返しです。



KFI はすべて英語で授業を行いますが、入学試験はIQ テストと面接です。全寮制の大学ですが、カンボジアは生活費が安いので希望者は奨学金と有償インターンシップにより自己資金なしで大学に4年間通うことができます。高校の理科・数学の成績は悪くなかったのに家が貧しくて大学に通えなかった方には是非私たちの学校の門を叩いてもらいたいです。私はさぬき市の中でも田舎に生まれ、貧しい家庭でした。4人兄弟の長男の私だけが大学に通うことができたのですが、もし私の家族が東京に住んでいたら残りの3人も大学に通うことができたと思います。日本や香川県の貧しい家庭に育った優秀な人材には KFI で学び、日本や世界を引っ張るグローバルリーダーになって欲しいと思っていま

す。大学がきちんと立ち上がったなら KFI 理事長兼うどん県の観光大使として皆さんとどこかでお話しできたらいいなと思っています。



**猪塚 武 (いづか たけし) さん**

A2A Town (Cambodia) Co., Ltd. 社長。カンボジア・プノンペン在住。KAGAWA アンバサダーを平成 24 年 4 月 1 日に委嘱。さぬき市出身。

香川県で起業後、シンガポールに移住して、A2A グループの展開に取り組む。世界的な起業家組織の日本支部会長、アジアの理事を務める。2014 年 1 月にカンボジアに移住し、エコツーリズム、観光農業、不動産開発、大学、産業クラスター開発などの事業開発を行っている。

☆KAGAWA アンバサダー事業について

香川県の名誉大使として、海外で広く香川を紹介していただいたり、県の活性化のために経済、観光、文化など幅広い分野で、情報提供や提言などをしていただいたりする事業です。

☆KAGAWA アンバサダーからのお便りについて

県民の方々に KAGAWA アンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されている KAGAWA アンバサダーの方々から在住国や御自身の活動等について御紹介いただくものです。